

2025年度 第6回外国語学研究科委員会 議事録要旨

記

日 時：2025年10月13日（月）11時00分～12時00分

場 所：ZOOMによるオンライン会議

委員定数：20名（定足数10名）

出席者：20名

議長：鈴木敬了（外国語学研究科委員長）

議 案：

1. 【回収】2026年度 大学院秋季入学試験合否判定について

議長の指名を受け、中国言語文化学専攻主任および日本語文化学専攻主任より、資料に基づき「2026年度 大学院秋季入学試験」の合否判定に関する説明がなされ、提案の通り承認された。

続けて中国言語文化学専攻主任より、合格者の研究指導教員について説明があり、併せてこれが承認された。

2. 【回収】2026年度 修士論文計画書について（9月修了）

1_日本語文化学専攻

議長の指名を受け、日本語文化学専攻主任および各指導教員より、資料に基づき「2026年度 修士論文計画書（9月修了）」に関する説明がなされ、これが承認された。

3. 大東文化大学大学院外国語学研究科担当教員選考規定について

議長より、「大東文化大学大学院外国語学研究科担当教員選考規定」に関する見直しについての説明がなされた。

4. 2025年度後期 中国言語文化学専攻 院生中間発表について（2025年11月22日）

議長の指名を受け、中国言語文化学専攻主任より、資料に基づき「2025年度後期 中国言語文化学専攻 院生中間発表（2025年11月22日）」に関する説明がなされ、これが承認された。

5. 2025年度 第5回外国語学研究科委員会議事録（2025年9月22日）について

議長より、先にメールにて提示した「2025年度 第5回外国語学研究科委員会議事録（2025年9月22日）」に関する加除修正等の有無について確認がなされ、これが承認された。

6. 2025年度 第4回外国語学研究科委員会議事録（2025年7月14日）の修正について

議長より、資料に基づき「2025年度 第4回外国語学研究科委員会議事録（2025年7月14日）」の修正に関する説明がなされ、これが承認された。

7. その他

①大学院学生の修士論文英語添削補助について

英語学専攻主任より、大学院留学生の修士論文日本語添削補助制度に関して提案があった。本件については、研究科委員長より次回の研究科委員長会議にて提案することで承認された。

報告承認事項：

1. 2025年度 博士論文（3月修了）の仮提出について ※資料なし

議長の指名を受け、外国語学部事務室課員より「2025年度 博士論文（3月修了）」の仮提出

が学生1名よりあった旨の報告があり、これが承認された。

2. 【回収】2025年度 学籍異動について

議長の指名を受け、外国語学部事務室課員より、資料に基づき学生1名の学籍異動に関する報告がなされ、これが承認された。

3. その他

①2025年度 日本言語文化学専攻 日本言語文化学系中間発表について

日本言語文化学専攻主任より、2025年度 日本言語文化学専攻 日本言語文化学系中間発表について報告がなされ、これが承認された。

報告事項：

1. 2025年度 博士論文（3月修了）の提出について（提出期限：2025年10月31日）

議長より、資料に基づき「2025年度 博士論文（3月修了）の提出」に関する再周知がなされた。

2. 2026年度 修士論文計画書について（提出期限：2025年11月7日）

議長より、資料に基づき「2026年度 修士論文計画書」に関する再周知がなされた。

3. カリキュラムツリー更新作業の手順について

議長より、資料に基づき「カリキュラムツリー更新作業の手順」に関する報告がなされた。

4. DP・AG修得度グラフ作成のための作業依頼について

議長より、資料に基づき「DP・AG修得度グラフ作成のための作業依頼」に関する報告がなされた。

5. 教育補助員（TA）の時給額変更について

議長より、資料に基づき「教育補助員（TA）の時給額変更」に関する報告がなされた。

6. 『外国語学研究』第27号について

議長の指名を受け、外国語学部事務室課員より、資料に基づき『外国語学研究』第27号に関して報告があり、これが了承された。続けて編集委員長より、本件に関連して発言があった。

7. その他

なし。

議案8. 大学院担当教員資格審査について

1_中国言語文化学専攻（博士課程前期課程）「中国語コミュニケーション実習VA・B」

議長の指名を受け、大学院担当教員資格審査委員会委員長より、資料に基づき候補者の資格審査について報告がなされ、質疑を受け付けた後、投票を行った。

投票の結果、候補者について大学院科目担当資格を有することが承認された。

2_英語学専攻（博士課程前期課程）「異文化コミュニケーション実習IIA・B」

議長の指名を受け、大学院担当教員資格審査委員会委員長より、資料に基づき候補者の資格審査について報告がなされ、質疑を受け付けた後、投票を行った。

投票の結果、候補者について大学院科目担当資格を有することが承認された。

以 上